



## 2021年5月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2021年4月13日

上場会社名 株式会社 中北製作所  
 コード番号 6496 URL <https://www.nakakita-s.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮田 彰久

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 林 昌宏

TEL 072-871-1331

四半期報告書提出予定日 2021年4月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年5月期第3四半期の業績(2020年6月1日～2021年2月28日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年5月期第3四半期	12,848	7.9	648	15.9	807	10.8	553	1.0
2020年5月期第3四半期	13,948	1.2	771	15.3	904	14.3	559	22.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年5月期第3四半期	154.52	
2020年5月期第3四半期	154.13	

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年5月期第3四半期	26,958	21,855	81.1	6,119.81
2020年5月期	27,745	21,693	78.2	5,980.46

(参考)自己資本 2021年5月期第3四半期 21,855百万円 2020年5月期 21,693百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年5月期		50.00		50.00	100.00
2021年5月期		50.00			
2021年5月期(予想)				50.00	100.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年5月期の業績予想(2020年6月1日～2021年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,000	1.9	1,130	11.6	1,290	9.4	890	20.0	245.35

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、(添付資料)6ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

### (3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年5月期3Q	3,832,800 株	2020年5月期	3,832,800 株
期末自己株式数	2021年5月期3Q	261,601 株	2020年5月期	205,377 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年5月期3Q	3,582,451 株	2020年5月期3Q	3,627,431 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点において当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、世界経済・為替相場変動等の様々な不確定要因により、予想数値と異なる可能性があります。

なお、詳細は(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第3四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	6
(追加情報) .....	6
(セグメント情報等) .....	6
3. 補足情報 .....	7
(1) 生産、受注及び販売の状況 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあります。持ち直しの動きもみられるものの、景気の先行きは不透明な状況です。

当社の主要な受注先の造船業界では、新造船市況は依然として低調な状態が続いており、さらに、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が事業活動にさまざまな制約を与え、当社を取り巻く環境は、依然として厳しい状況にありました。このような経営環境のなか、当社は短納期対応も含めた受注活動を展開し、メンテナンス関連の受注獲得にも注力しました。

新型コロナウイルス感染症の影響でございますが、一部の案件で納期延期等が発生したものの、売上高への大きな影響はありませんでした。受注高は、前年同期をやや下回りました。また、現時点において、資材調達への影響はございません。

当第3四半期累計期間における受注高は、11,725百万円（対前年同期比15.6%減）となり、2,159百万円前年同期を下回りました。品種別にみますと、自動調節弁6,243百万円、バタフライ弁2,667百万円、遠隔操作装置2,814百万円となり、対前年同期比では、自動調節弁が258百万円、バタフライ弁は1,092百万円、遠隔操作装置は808百万円の減少となりました。

売上高では、12,848百万円（対前年同期比7.9%減）となり、1,100百万円前年同期を下回りました。品種別では、自動調節弁6,001百万円、バタフライ弁3,390百万円、遠隔操作装置3,456百万円となり、対前年同期比では、遠隔操作装置は71百万円増加しましたが、自動調節弁は863百万円、バタフライ弁は308百万円の減少となりました。当第3四半期会計期間末の受注残高は期首に比べて1,122百万円減の9,881百万円となりました。

利益面では、営業利益は648百万円（対前年同期比15.9%減）、経常利益は807百万円（対前年同期比10.8%減）、四半期純利益は553百万円（対前年同期比1.0%減）となりました。

### （2）財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の資産合計は、前期末と比べ786百万円減少の26,958百万円となりました。これは主として、現金及び預金が173百万円、有価証券が1,798百万円、たな卸資産が248百万円それぞれ増加したものの、売上債権が1,420百万円、投資有価証券が1,506百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

負債合計は、前期末と比べ947百万円減少の5,103百万円となりました。これは主として、仕入債務が699百万円、賞与引当金が110百万円、未払法人税等が94百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

純資産合計は、前期末と比べ161百万円増加の21,855百万円となりました。これは主として、四半期純利益が553百万円、配当金の支払359百万円により、利益剰余金が19,540百万円となったこと、自己株式の取得141百万円があったこと、また、その他有価証券評価差額金が401百万円（前期末と比べ109百万円の増加）となったこと等によるものであります。

### （3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

国内の景気は新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあります。今後についても予断を許さない状況ではありますが、現時点で、新型コロナウイルス感染症による当社の事業活動への影響は限定的であります。そのため、2021年5月期の業績予想は、2020年7月7日公表のものと変更なく、売上高190億円、営業利益1,130百万円、経常利益1,290百万円、当期純利益890百万円の見通しとしました。

今後、業績予想の修正を必要とするような事象が発生した場合には速やかに開示いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年5月31日)	当第3四半期会計期間 (2021年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,793,447	4,966,591
受取手形及び売掛金	6,095,655	5,031,531
電子記録債権	2,559,886	2,203,334
有価証券	3,204,936	5,003,696
商品及び製品	833,290	1,077,313
仕掛品	1,390,030	1,451,721
原材料及び貯蔵品	1,494,447	1,437,688
その他	559,413	563,613
貸倒引当金	△43,290	△36,170
流動資産合計	20,887,818	21,699,321
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,704,512	1,704,512
その他（純額）	1,651,843	1,610,588
有形固定資産合計	3,356,356	3,315,101
無形固定資産		
	49,459	55,034
投資その他の資産		
投資有価証券	3,052,763	1,546,179
その他	412,529	344,834
貸倒引当金	△13,823	△1,763
投資その他の資産合計	3,451,468	1,889,250
固定資産合計	6,857,285	5,259,386
資産合計	27,745,103	26,958,707
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,193,427	1,018,935
電子記録債務	2,389,128	1,864,040
短期借入金	800,000	800,000
賞与引当金	236,000	126,000
製品保証引当金	186,000	174,500
未払法人税等	189,257	94,468
その他	368,374	348,819
流動負債合計	5,362,187	4,426,763
固定負債		
長期借入金	400,000	400,000
退職給付引当金	175,148	162,253
役員退職慰労引当金	45,160	45,160
資産除去債務	39,853	40,360
その他	29,098	29,098
固定負債合計	689,259	676,872
負債合計	6,051,447	5,103,635

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年5月31日)	当第3四半期会計期間 (2021年2月28日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,150,000	1,150,000
資本剰余金	1,479,586	1,479,586
利益剰余金	19,347,323	19,540,963
自己株式	△575,454	△716,920
株主資本合計	21,401,456	21,453,629
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	292,199	401,443
評価・換算差額等合計	292,199	401,443
純資産合計	21,693,655	21,855,072
負債純資産合計	27,745,103	26,958,707

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2019年6月1日 至 2020年2月29日)	当第3四半期累計期間 (自 2020年6月1日 至 2021年2月28日)
売上高	13,948,730	12,848,156
売上原価	11,658,873	10,725,292
売上総利益	2,289,856	2,122,864
販売費及び一般管理費	1,518,633	1,474,150
営業利益	771,222	648,713
営業外収益		
受取利息	12,538	13,376
受取配当金	42,978	42,621
不動産賃貸料	96,582	96,582
為替差益	1,422	1,547
雑収入	9,261	33,971
営業外収益合計	162,783	188,098
営業外費用		
支払利息	2,613	2,838
不動産賃貸費用	26,325	26,009
雑損失	354	892
営業外費用合計	29,292	29,740
経常利益	904,713	807,071
特別損失		
投資有価証券評価損	88,143	—
特別損失合計	88,143	—
税引前四半期純利益	816,570	807,071
法人税等	257,464	253,501
四半期純利益	559,106	553,570

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

（追加情報）

（会計上の見積りを行う上での新型コロナウイルス感染症の影響について）

前事業年度の有価証券報告書の（追加情報）に記載した、新型コロナウイルス感染症の影響に関する仮定及び会計上の見積りについて、重要な変更はありません。

（セグメント情報等）

当社は、バルブ及び遠隔操作装置製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載は省略しております。



### 3. 補足情報

#### (1) 生産、受注及び販売の状況

##### 1. 生産実績

(単位:千円)

期 別	2020年5月期第3四半期 (2019/6~2020/2)		2021年5月期第3四半期 (2020/6~2021/2)		2020年5月期 (2019/6~2020/5)	
	金 額	構成比%	金 額	構成比%	金 額	構成比%
自動調節弁	6,710,957	49.2	6,023,715	46.7	8,792,627	48.2
バタフライ弁	3,615,988	26.5	3,402,740	26.4	4,890,343	26.8
遠隔操作装置	3,310,162	24.3	3,469,948	26.9	4,561,172	25.0
合 計	13,637,107	100.0	12,896,403	100.0	18,244,142	100.0

##### 2. 受注状況

##### 受注高

(単位:千円)

期 別	2020年5月期第3四半期 (2019/6~2020/2)		2021年5月期第3四半期 (2020/6~2021/2)		2020年5月期 (2019/6~2020/5)	
	金 額	構成比%	金 額	構成比%	金 額	構成比%
自動調節弁	6,502,554	46.8	6,243,596	53.2	8,625,048	44.9
バタフライ弁	3,760,395	27.1	2,667,850	22.8	5,503,951	28.7
遠隔操作装置	3,622,733	26.1	2,814,296	24.0	5,080,299	26.4
合 計	13,885,682	100.0	11,725,742	100.0	19,209,298	100.0

##### 受注残高

(単位:千円)

期 別	2020年5月期第3四半期 (2020/2)		2021年5月期第3四半期 (2021/2)		2020年5月期 (2020/5)	
	金 額	構成比%	金 額	構成比%	金 額	構成比%
自動調節弁	3,780,059	36.4	4,026,160	40.7	3,783,744	34.4
バタフライ弁	3,740,484	36.1	3,464,205	35.1	4,186,365	38.0
遠隔操作装置	2,850,870	27.5	2,391,580	24.2	3,034,250	27.6
合 計	10,371,413	100.0	9,881,945	100.0	11,004,359	100.0

##### 3. 販売実績

(単位:千円)

期 別	2020年5月期第3四半期 (2019/6~2020/2)		2021年5月期第3四半期 (2020/6~2021/2)		2020年5月期 (2019/6~2020/5)	
	金 額	構成比%	金 額	構成比%	金 額	構成比%
自動調節弁	6,864,310	49.2	6,001,180	46.7	8,983,119	48.2
バタフライ弁	3,698,617	26.5	3,390,010	26.4	4,996,292	26.8
遠隔操作装置	3,385,803	24.3	3,456,966	26.9	4,659,989	25.0
合 計	13,948,730	100.0	12,848,156	100.0	18,639,400	100.0
うち輸出高	2,162,261	15.5	2,051,416	16.0	2,824,255	15.2

※社内管理との整合性を図るため、輸出高に集計していなかった顧客の一部を前期末より輸出高として集計することといたしました。当該変更に伴い、2020年5月期第3四半期及び2021年5月期第3四半期の「うち輸出高」及び「構成比」を変更後の数値で表示しております。

(参考) 下記に変更前の数値を表示いたします。

2020年5月期第3四半期 (変更前) うち輸出高 1,796,633 構成比 12.9%

2021年5月期第3四半期 (変更前) うち輸出高 1,887,824 構成比 14.7%